

Bonjour à tous. 受講生のみなさまこんにちは。

2017 年秋学期がスタートしました！アンスティチュ・フランセ日本の通信講座をご利用いただきありがとうございます。

添削答案をご返却する際に、毎回同封するこの Lettre de l'Institut では、事務局からのお知らせのほかフランス語学習に関する様々な情報を提供いたします！食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋・・・など、様々な分野で充実する季節に、通信講座のフランス語学習をさらに深めていきましょう！

今回は今学期最初の Lettre にて、主に通信講座のサービス内容についてご案内いたします。お手元の「受講生ガイド」とあわせてご覧ください。

今学期もどうぞよろしくお願いいたします！



■ Infos pratiques 1 - 通信講座の学習サポートについて

ぜひ通信講座の学習サポートを活用してみましょう。質問をしたり、フランス語で話してみることで、受講コースの課題と合わせ、総合力をつけていくためのサポートです！

▶ 1. 質問

答案の添削後、模範解答を熟読しても理解できないところがある場合は、下記の方法で質問ができます。疑問点をそのままにすることなく、しっかり質問をすることで、フランス語の理解を深めていきましょう！

● 質問の仕方

- メール：soutien@institutfrancais.jp
- FAX：03-5206-2861
- 答案に同封

※ 答案用紙とは別の用紙 (A4 用紙) に質問事項をまとめてFAXにて送信、または、答案と合わせて郵送、にてお送りください。 受講生コード、コースコード、お名前をお忘れなく！

【ご注意】答案用紙に直接質問を記入、またはメモ用紙や付箋を答案に貼ってのご質問にはお答えできませんのでご注意ください。内容は通信コースに関する質問に限ります。

まずは添削された答案と模範解答に目を通し、疑問点を整理してみましょう！



▶ 2. テレフォンサポート

「どのように利用すればいいの?」「フランス人の先生といきなり話すのは緊張…」など、初めてご利用になる方は不安に感じられるかもしれませんが、とにかくチャレンジしてみることで、フランス語のコミュニケーション能力をのばしていきましょう！筆記課題に取り組むだけでなく、フランス語で話してみる絶好のチャンスです！

- テレフォンサポートは予約制です。教材に入っているテレフォンサポートスケジュール表をご覧ください、お電話で (03-5206-2860) ご予約ください。1 回ずつご予約を承ります。予約の回が終わったら、次のご予約のお電話をお願いいたします。
- 2 つ以上のコースを同時に受講されている方は、コースの数だけご予約をおとりいただけます。
- スカイプでの受講希望の方はご予約の際にお知らせ下さい。

(予約日時までにSkype ID: tsushin01 へコンタクト申請が必要です。)



■ Infos pratiques 2 - 仏検準備対策コースの答案添削

仏検準備対策コース(3CFK1/3CFK2/4CFK1/4CFK2)を受講中の皆さままで10月24日までに提出いただいた全ての課題の答案は現在添削中です。2回目の添削答案返却スケジュールに沿い11月9日の発送を予定しておりますので、今季に仏検受験を予定されている場合は、試験日の11月19日までに復習にお役立ていただけます。

10月25日以降に届いた答案については、通常スケジュール通りの手配となりますので、予めご了承ください。



辞書に載っている単語と言語の関係は、原子と自然の関係に似ています。単語は原子と同じように、すべてのもととなる基本要素です。

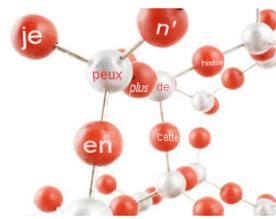
自然界で、原子は決して単体では存在していません。ほかの原子と結びついて分子となり、その分子が生命体を構成します。

単語も同じです。単語はけっして孤立しておらず、お互いにひきつけあったり、反発しあったり、決まった方法で配列されたりします。

「成句」と呼ばれるこうした単語の組み合わせが、言語の本当の構成要素です。話すときに役立つのはこうした成句なのです。言語を学ぶということは「コトバの化学」を学ぶことにほかなりません。

このコラムでは、フランス語でよく使われることばの組み合わせを見ていきましょう。ひとつひとつの単語は皆さんがよく知っているものですが、その組み合わせには初めて目にするものがあるかもしれませんね。

今学期はまず、動詞 *voir* を使った三つの慣用表現を見ていきましょう。



表現	例文	例文の訳	*
<i>voir</i>	Vous voyez ce que je veux dire ?	私の言いたいことがわかりますか？	<input type="checkbox"/>
<i>avoir à voir (avec)</i>	Ça n' a rien à voir !	それは何の関係もないよ！	<input type="checkbox"/>
<i>en faire voir à quelqu'un</i>	Mon chef est un vrai tyran, qu'est-ce qu'il m' en fait voir !	僕の上司はひどく一方的なんだよ、いつも怒られてばかりさ！	<input type="checkbox"/>

* これらの言い回しを知っていたかどうか、自分でチェックしてみましょう。

● その他の様々な例文:

voir

Je ne vois pas bien où vous voulez en venir.	結局あなたが何を言いたいのか分かりません。
- Désolé, mais je ne peux pas vous aider. - Je vois ...	- 申し訳ありませんが、お助けできません。 - 分かりました...
Il faut modifier la fin du texte, vous voyez ?	文章の終わり部分を変えなくてははいけませんよ、わかりますか？

avoir à voir (avec)

Je n' ai rien à voir avec cette histoire.	私はその話とは何の関係もない。
- Vous êtes de la famille de Gérard Depardieu ? - Non, j'ai le même nom de famille mais je n' ai rien à voir avec lui.	- あなたはジェラルド・ドパルデューの親族ですか。 - いいえ、苗字は同じですが彼とは何の関係もありません。
Je ne veux rien avoir à voir avec cette affaire. Débrouillez-vous sans moi.	その件にはかかわりたくありません。私なしで何とかしてください。

en faire voir à quelqu'un

C'est sa tête de Turc, il a décidé de lui en faire voir .	彼はそいつが大嫌いだから、目に物見せてやろうと決めただんだよ。
Je suis enfin venu à bout de cette traduction, mais elle m' en a fait voir !	やっとこの翻訳の終わりが見えたけど、なんとてこずったことだろう！
Le pauvre n'a jamais eu de chance, la vie lui en a fait voir de toutes les couleurs.	気の毒なことに、かれはまったく恵まれなかった。人生は彼にいろいろな試練を与えた。

● チャレンジしてみましょう！

I. 適切な文になるように、右側と左側をつないでみましょう：

- | | |
|---|---|
| 1 Votre fils était turbulent quand il était petit, n'est-ce pas ? | a Mais non, ça n'a rien à voir. Tu mélanges tout. |
| 2 Vous comprenez quel est le problème ? | b Je ne vois pas bien, non. |
| 3 Le dossier B33, c'est celui de Marseille ? | c Oh oui, il nous en a fait voir ! |

II. 空欄に適切な単語を入れてみましょう：

- C'était dur cette escalade, la montagne nous en a _____ !
- Je ne _____ pas en quoi cela me concerne.
- Laisse-le tranquille, il n'a _____ avec tout ça.

Vous trouvez que l'apprentissage du français **vous en fait voir**, que le français est trop difficile ? Rassurez-vous, ça n'**a rien à voir** ! Quelle que soit la langue, ce n'est jamais facile, vous **voyez** ?

解答：
I. 1 : c 2 : b 3 : a
II. 1 : fait voir 2 : vois 3 : rien à voir